

学校運営協議会 議事録

校名	府立だいせん聴覚高等支援学校
校長名	藤田 太朗

開催日時	令和6年 5月30日(木)
開催場所	だいせん聴覚高等支援学校 校長室
出席者(委員)	植田紀美子 委員、澁谷栄作 委員、落合聖司 委員、前田浩 委員、井上洋 委員、山崎明美 委員
出席者(学校)	校長、教頭、首席2名、部主事、進路指導部主任、教務部主任 生活指導部主任、情報コミュニケーション科長、本1学年主任、事務長
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度 学校経営計画 他
備考	

議題等(次第順)	
1 開会挨拶	2 委員紹介
3 学校概要	4 協議
5 保護者からの意見書について	6 その他【事務局】
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
各委員からのご意見	
4 協議	
1) 学校経営計画について【校長】	
・コミュニケーションの難しさがあった時、自分の主張を伝えるだけではなく、他者理解も必要と考える。	
・ICT機器の活用については時流もあるので、継続してほしい。	
・せっかく世界遺産に隣接しているので、地域住民で案内をしてもよいし、そうした地域の特性を活かした交流を進めてほしい。	
・子どもが「学校は楽しい」と話しており、だいせんに入学して良かったと感じている。	
・対話的な学びの機会は、特に聴覚障がい者は人数が少ないので大切。生徒が少ない学校では先生と子どもとの対話だけになってしまい、色んな考え方の中でお互いに対話しながらコンセンサスを作るという事が苦手になる。いろんな意見をきき、お互いに学びあう機会を作してほしい。	
・自己肯定感が低いと他者理解も難しいので、自己肯定感や自己理解を深めて、学校生活を送ってほしい。	
2) 高等学校等デジタル人材育成支援事業について【情報コミュニケーション科長】	
・音声認識ソフトには、まだ誤変換もあるという声もあるが、自分で正しい漢字に変換できるような力を身につけてほしいと考えている。	
3) 万博STEAM教育プログラムについて【本1学年主任】	
・自分を理解し、他者を理解するという、だいせんのコンセプトに似ている。ぜひ続けてほしい。	
5 保護者からの意見書について【事務局】	
・意見書の提出はなし	

次回の会議日程	
日時	令和6年11月7日(木)10:00～
会場	大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 大会議室